

# 議会 ながいずみ



## 6月定例会

ウイルスから町民を守れ ..... 2

ズバリ！町政を問う

9人が一般質問 ..... 6

◆勝訴しても裁判費用は町が負担!?

妥当性を徹底議論 ..... 14

◆わが町たんけんクイズ ..... 16

ネット際の攻防  
～町民バレーボール大会～



2022. 8. 1  
No.203

年 4 回発行 (2・5・8・12)

# 町民を守れ

## 費などの補正予算を可決

総務民生常任委員会の審議

建設文教常任委員会の審議

の審議を表しています。

かれ、令和4年度補正予算や条例の改正など、7議案を審議しました。

### 補正予算

#### 子どもたちが使う水道を自動水栓に

維持補修費

◆町立認定こども園 385万円

◆町立保育所 308万円

◆町立幼稚園 341万円

#### 内容

国・県の補助金を活用し、町立園の手洗い場などを自動水栓に付け替えるもの。

**質疑** 今回町立園で実施する自動水栓化数は。

**こども未来課長** 認定こども園70カ所、保育所56カ所、幼稚園62カ所の合計188カ所を予定している。

**質疑** 町立園の自動水栓化の進捗状況は。

**課長** 子どもたちが使用する教室やトイレの手洗いは完了する。

#### 民間園も

#### コロナ対策支援

新型コロナウイルス感染症対策保育環境改善事業費補助金 855万円

#### 内容

新型コロナウイルス感染症対策を実施する民間の保育所・認定こども園・小規模保育事業所に補助を行うもの。

**質疑** 民間園への補助内容と対象園は。

**こども未来課長** マスクや消毒液など消耗品の購入費、感染症対策業務に対する職員手当、トイレ手洗い場などの自動水栓化経費などに対する補助である。対象園は、消耗品購入などが8園、自動水栓化が5園である。



#### HPVワクチン

#### 接種を推進

子宮頸がん

予防接種事業費 3883万円

#### 内容

積極的勧奨の差し控えによる子宮頸がんワクチン未接種者に対する接種を進めるとともに、自費で接種した方に費用相当分の補助を行うもの。

**質疑** 今回の接種対象者は。

**健康増進課長** 平成9年4月2日〜平成18年4月1日生まれの女性のうち接種済みの方を除いた1597人が対象である。

**質疑** 自費接種者が補助金を申請する際、領収書がない場合の対応は。

**課長** 母子健康手帳などに記載されている接種記録を確認し対応する。

#### 学生の語学研修

#### を支援

国際交流

基金積立事業費 100万円

#### 内容

篤志家からの寄付金（100万円）を国際交流基金に積み立てるもの。

**質疑** 基金の残高と寄付金の用途は。またコロナ禍での事業の取り組みは。

**行政課長** 令和4年度末の残高は、9813万6263円を見込んでおり、寄付金は、学生の語学研修支援事業の財源として活用していく。コロナ禍において一部の事業は中止となったが、語学研修支援や英会話講座、ニージーランドの食文化などを紹介するKia Oraなどがいずみなどの事業を予定している。

#### 子育て支援のため

#### 遊具を購入

運営事業費

◆放課後児童会 15万円

◆こども交流センター 35万円

#### 内容

篤志家からの寄付金（50万円）を子育て支援に活用するもの。

**質疑** 寄付金で購入するものは。

**こども未来課長** 寄付の目的が子育て支援への活用であることから、今年5周年を迎えたパルがいずみで使用する大型遊具と、放課後児童会で使用する一輪車の購入を予定している。



大型遊具  
(サイバーホイール)

HPVワクチン…子宮頸がんなどの原因となるヒトパピローマウイルスへの感染を防ぐワクチン。副反応の報告などにより平成25年から令和3年まで接種を勧める取り組みが控えられていたが、その後再開された。

# 6月定例会

# ウイルスから 感染症対策費や予防接種

令和4年第2回定例会は、6月6日から6月17日まで12日間の会期で開  
常任委員会での質疑を中心に、その内容をご紹介します。

## 特別委員会

議会の活性化と議会運営の効率化を  
調査・研究！

議会活性化特別  
委員会を設置

議会の活性化し、より町  
民から身近に感じられる  
開かれた議会を実現する  
ため、『議会活性化特別  
委員会』を設置し、8人  
の委員を選出した。

議会ICT化検討  
特別委員会を設置

また、現在導入している  
タブレットを活用し、さ  
らなるICT化を推進す  
るため、『議会ICT化  
検討特別委員会』を設  
置し、8人の委員を選出  
した。

委員長 大沼 正明  
副委員長 安田三津子  
委員 堀内 浩  
長野 晋治  
福田 明  
杉山 夏男  
植松 英樹  
宮口 嘉隆

委員長 米山 智  
副委員長 内田 幸英  
委員 井出 春彦  
下山 和則  
杉森 賢二  
加藤 祐喜  
若林 徹  
石川 美穂



安田副委員長



大沼委員長



内田副委員長



米山委員長

## その他の議案

◆長泉町議会議員及び長  
泉町長の選挙における  
選挙運動の公費負担に  
関する条例の一部改正

◆鮎壺公園整備工事請負  
契約の締結

◆専決処分の報告及びそ  
の承認



令和4年度補正予算（第1回～3回）

一般会計

2億3,983万円

## 6月定例会採決結果一覧

| 議案                                                              | 議員 | 審議結果 | 長野 晋治 | 若林 徹 | 石川 美穂 | 内田 幸英 | 安田三津子 | 大沼 正明 | 福田 明 | 加藤 祐喜 | 宮口 嘉隆 | 堀内 浩 | 杉森 賢二 | 杉山 夏男 | 植松 英樹 | 米山 智 | 下山 和則 | 井出 春彦 |
|-----------------------------------------------------------------|----|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|
| 議第48号 長泉町議会議員及び長泉町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例             |    | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | —     |
| 議第49号 鮎壺公園整備工事請負契約の締結                                           |    | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ×     | ○     | ○    | ○     | —     |
| 議第50号 令和4年度長泉町一般会計補正予算（第2回）                                     |    | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | —     |
| 承第7号 専決処分の報告及びその承認（長泉町税条例の一部を改正する条例）                            |    | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | —     |
| 承第8号 専決処分の報告及びその承認（長泉町都市計画税条例の一部を改正する条例）                        |    | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | —     |
| 承第9号 専決処分の報告及びその承認（令和4年度長泉町一般会計補正予算（第1回））                       |    | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | —     |
| 議第51号 令和4年度長泉町一般会計補正予算（第3回）<br>◀◀◀追加上程された補正予算（裁判費用）の特集はP.14へ▶▶▶ |    | 可決   | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | —     |

○は賛成、×は反対、議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ採決に参加します。

## 9人が一般質問

- 1 石川 美穂 議員**
  1. 生活困窮者に対する食糧支援とフードバンク活動
  2. コロナ禍と孤独 多様なつながりを持てる子ども食堂、居場所づくり
- 2 安田 三津子 議員**
  1. 町の女性職員の働き方改革
  2. 町の発信力、宣伝力
- 3 大沼 正明 議員**
  1. 投票率向上への取り組みを伺う
- 4 宮口 嘉隆 議員**
  1. SDGsで将来の構想への準備は
- 5 堀内 浩 議員**
  1. 子どもたちを取り巻く社会環境の変化にいかに取り組んでいくのか
  2. 出産後の育児にも新たな支援を
- 6 杉森 賢二 議員**
  1. 人と動物が共生できる心豊かなまちづくりを
  2. 高齢者の住みよいまちを目指して
- 7 福田 明 議員**
  1. 多様な文化が息づく品格ある町に
- 8 杉山 夏男 議員**
  1. 町、道路橋維持管理は
- 9 長野 晋治 議員**
  1. 教育方針を問う

ズバリ!

# 町政を問う

一般質問とは…議員が町政全般の執行状況や方針、課題などを、執行機関に直接質問すること。



誰も取り残されない  
まちづくりを

一般質問映像

いしかわ

美穂

議員



フードバンクに寄付された食品類

Q

生活困窮者支援と町内フードバンク活動の支援を

A

社協と連携し情報提供と支援体制の整備を図る

生活困窮者の支援を

問 食糧品寄付の周知と  
取り組みは。

住民福祉部長 民間団体  
と連携し広報などで日時  
や場所などを周知してい  
る。寄付の受入れは社協  
で随時行っている。

問 気軽に相談できる窓  
口体制や支援の内容は。

福祉保険課長 町と社協  
に窓口を設け連携しなが  
ら生活困窮者自立支援事  
業につながるほか、世帯の  
実情に合わせた支援を行  
っている。

問 町内で活動するフー  
ドバンク団体との連携は。

部長 町内の有志団体に  
よるイベント活動等を周  
知し、町や社協と連携し  
ながら事業を実施してい  
る。大変意義のある活動  
であることから団体の社  
会的認知度の向上に向け  
支援体制の強化に努めて  
いく。

問 新規に立ち上げを考  
えている団体へのサポー

ト体制や情報発信は。  
部長 フードバンク活動  
の内容や方法などの情報  
についてSNSなどを活  
用したプッシュ型の情報  
発信を行っていくととも  
に、窓口などへの問い合  
わせには確実な対応に努  
めるなど体制の整備を  
図っていく。

Q

多様なつながりを持てる子ども食堂など居場所づくりを

A

地域や団体などの活動を後押ししていく

地域交流の居場所づくり

問 町内の子ども食堂の  
現状と町の見解は。

こども未来課長 町内では  
確認できていないが、  
お弁当配布や食糧支援を  
しているボランティア団  
体がある。大人や多年齢  
の子ども達との交流など

により、子どもや親の居  
場所、地域とつながる場  
所として有効であり、必  
要な支援につながることも  
期待される。

問 民間団体が継続的に  
運営できる町のサポート  
体制は。

課長 今年度スタートし  
た子育て支援団体活動促

進事業費補助金制度が活  
用されるよう、周知や浸  
透を図り、社協と連携し  
て継続的に支援していく。

問 多世代の交流につな  
がり多様なつながりを感じ  
られる居場所づくりを。

町長 生活困窮世帯や孤  
立してしまっている家庭  
など、子どもの居場所に

限らず地域の多世代が交  
流できる居場所づくりの  
必要性が高まっている。  
地域が一体となって良い  
方向に進むよう、必要な  
支援をしていき、地域や  
団体などの活動を後押し  
することで活動が継続さ  
れ、さまざまな世代の交  
流につながるよう取り組  
んでいく。

フードバンク活動…食品の品質には問題がないものの、さまざまな理由により破棄されてしまう食品を集め、生活困窮などにより支援を必要とする方に無償で提供する活動。

社協…社会福祉協議会の略称。地域福祉の推進を図るため、福祉サービスの提供や相談活動、ボランティア活動の推進・支援など、さまざまな事業を行う。



町職員採用辞退者減に向けた職場環境を

## 働く女性を応援します

一般質問映像



やすだ  
安田  
みつこ  
議員

## Q

町職員採用に向けた女性職員の働き方改革を

## A

国家公務員に準じた制度の構築を進める

### 働き方改革と環境の構築

**問** 今後、待機児童ゼロに向けての取り組みは、  
**こども未来課長** 今後、マンション建設などによる子育て世代の増加により、保育所などの需要は高い水準で推移することが見込まれるので、その動きを注視するとともに、町内の教育・保育施設などの関係者と情報交換を

して、引き続き、待機児童ゼロ維持に向けた取り組みを継続していく。

**問** 庁内のテレワークの推進状況は。  
**行政課長** 企画財政課デジタル推進チームなどがテレワークを試行的に実施しており、課題を精査した上で推進を検討していく。

**問** 自治体誤送金問題で町の振込業務は大丈夫か。  
**会計管理者** 当町の会計システムは二重で支出伝票の作成ができない。振込処理作業においても複数の確認工程を経る対応をしている。

**問** 産休、育休、介護休暇の推進は。  
**行政課長** 制度周知や取得の促進を行っており、今後も国家公務員に準じた制度を構築し、制度改正の場合は速やかに新た

**問** 産休、育休、介護休暇の推進は。  
**行政課長** 制度周知や取得の促進を行っており、今後も国家公務員に準じた制度を構築し、制度改正の場合は速やかに新た

**問** 産休、育休、介護休暇の推進は。  
**行政課長** 制度周知や取得の促進を行っており、今後も国家公務員に準じた制度を構築し、制度改正の場合は速やかに新た

## Q

町の発信力、宣伝力の強化を

## A

町の情報発信の統制役の設置を検討する

### 町の発信力の取り組みは

制作・配布は行うが、対象を全世帯として一律にグッズを配布することは考えていない。

のコロナ禍で転職しない移住へのニーズに応えるため、町の魅力を周知する広告を新橋に出したが、今後もあらゆる世代の支援をタイムリーに迅速に実施することで住み続けたいと思っていただける施策を展開し継続していく。

**問** 広報宣伝の部署をつくる考えは。  
**副町長** 職員の情報発信に対する意識改革を進めるとともに、情報発信に対する統制役の設置を検討する。

**問** ブランドシンボル入りエコバッグの全戸配布を。  
**行政課長** ブランドシンボルの認知度は着実に高まっている状況から、引き続き各種事業の促進やニーズに合ったグッズの

**問** 移住者を増やす取り組みは。  
**総務部長** 移住者を増やす取り組みより定住を促進する事に重きを置く取り組みをしており、今般

のコロナ禍で転職しない移住へのニーズに応えるため、町の魅力を周知する広告を新橋に出したが、今後もあらゆる世代の支援をタイムリーに迅速に実施することで住み続けたいと思っていただける施策を展開し継続していく。

**問** 移住者を増やす取り組みは。  
**総務部長** 移住者を増やす取り組みより定住を促進する事に重きを置く取り組みをしており、今般

のコロナ禍で転職しない移住へのニーズに応えるため、町の魅力を周知する広告を新橋に出したが、今後もあらゆる世代の支援をタイムリーに迅速に実施することで住み続けたいと思っていただける施策を展開し継続していく。

のコロナ禍で転職しない移住へのニーズに応えるため、町の魅力を周知する広告を新橋に出したが、今後もあらゆる世代の支援をタイムリーに迅速に実施することで住み続けたいと思っていただける施策を展開し継続していく。

のコロナ禍で転職しない移住へのニーズに応えるため、町の魅力を周知する広告を新橋に出したが、今後もあらゆる世代の支援をタイムリーに迅速に実施することで住み続けたいと思っていただける施策を展開し継続していく。

のコロナ禍で転職しない移住へのニーズに応えるため、町の魅力を周知する広告を新橋に出したが、今後もあらゆる世代の支援をタイムリーに迅速に実施することで住み続けたいと思っていただける施策を展開し継続していく。



小中学生が文房具をもらえ  
選挙キャンペーンの実施を

一般質問映像



おおし  
ひろま

まさ  
ひろ

議員



参議院議員通常選挙の期日前投票所

Q

高齢者や障がい者などへ投票支援を

A

今後、バスなどを利用した移動期日前投票所の設置を検証する

投票率向上の取組を

問 7月執行の参議院議員通常選挙で高校生選挙ボランティアの参加見込みは。

行政課長 町内高等学校の生徒20人が、10か所の投票所で、選挙事務に従事する予定である。

問 20代の投票率向上を目的に選挙サポーターの公募を。

課長 参議院議員通常選挙で高校生が選挙事務に従事する取り組みを通じて課題などを整理する。今後、既に選挙サポーターを導入している自治体の状況を確認した上で、20代を対象とした選挙サポーターの設置に向け、未来人定住応援事業の対象の方々への投げかけも

含め検討を進める。

問 他の自治体では、子ども対象の選挙キャンペーンを実施して小中学生の保護者の投票率アップを図っている。当町らしいキャンペーンの実施を。

課長 当町でも選挙啓発は様々な方法で実施している。選挙キャンペーンが投票率の向上を期待できるのであれば実施を検討する。

問 町内事業者と選挙割の取り組みを。

課長 行政主導で実施する考えはないが、事業者が公職選挙法を遵守して投票証明書の提示などによる選挙割を実施することとは可能と考える。

問 投票所で、代理投票や他の支援が必要な場合に提示できる投票支援カードの導入を。

課長 支援が必要な方への対応は、家族の申し出や投票者本人の様子から選挙事務従事者の声掛けにより概ね対応ができています。より適切に支援するため試行的に本年7月に実施される参議院議員通常選挙から実施したい。

問 高齢者や障がい者、運転免許証自主返納者などに投票所までの移動支援としてタクシーチケットの配布を。

総務部長 新たにタクシーチケットを配ることには考えていないが、移動支援事業の制度が選挙時でも活用できることを積極的に周知していく。また、高齢者などの投票機

会の拡充と投票率向上を目的にバスなどを利用した移動期日前投票所を試行的に設置し利用状況を検証していく。

問 衆人環視の点から、開票作業はウェルピアのアリーナで実施を。

部長 開票会場の確保におけるさまざまな影響などを総合的に捉えると、現状の長泉小学校体育館での実施が適切と考える。

[illegible]



## ヤングケアラーの 早期発見・支援を

一般質問映像

堀内 浩  
議員



子ども・子育て総合相談窓口

Q

ヤングケアラー支援の強化を

A

関係課が連携して支援していく

ヤングケアラー

問 認知度向上の取り組みは。

教育部長 教職員などには研修会の開催、児童生徒には啓発用のリーフレットを作成し、学校で配布する。またホームページを活用し周知を図る。

問 相談しやすい環境づくりの取り組みは。

部長 本人や家族の自覚がないなどの理由で表面化しにくい課題がある。

学校で子どもの様子や家庭の状況を把握し、助けを求める大切さを周知する取り組みが必要。周りの大人が気付き、担任やスクールソーシャルワーカー

カーが町の「子ども・子育て総合相談窓口」につながる関係課が連携して支援する。

問 今後の対応は。

町長 早期に発見し、支援につなげるため福祉、介護、医療、教育などの分野が連携し対応することが重要。現在の町の体

制では「子ども・子育て総合相談窓口」や、「長泉町要保護児童対策地域協議会」で支援を検討することを考えているが、分野の垣根を超えての連携が必要となる。今後、今年度新たに設置した重層的支援準備室で相談・支援体制の方向性を定めていく。

Q

給食費現状維持か値上げか

A

臨時的に公費負担もありえる

給食食材高騰の対応を

問 今年度の対応は。

教育部長 今後食材価格の高騰は続くと考えられ、学校給食摂取基準の質、量を確保していくことが困難になることが予想される。半期ごとに単価契約している食材価格

が8月に決定することから、必要に応じて食材費の公費負担を検討したい。

その際には新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用について検討する。この対応は緊急、臨時的であり、食材価格の高騰が続く場合は次年度以降の給食費改定を視野に入れて検討

問 近隣市町に先駆け給食費の無償化を。

部長 給食費は全て食材購入費であり、町ではこれに加え地産地消、食育の推進から毎年度、食材購入費2千万を公費で負担している。無償化のためには、年間2億円を超

切れ目のない育児支援

問 出産祝金の創設を。

部長 一時的な経済的負担軽減策よりも長期的に子育て支援策を展開していく考えであり、出産祝金の創設は考えていない。

える財源確保が必要となり現在考えてはいない。



幼稚園での動物とのふれあい

安心して暮らせるための  
心豊かなまちづくりを

一般質問映像



すぎもり  
杉森 賢二  
議員

**Q** 人と動物が共生できる心豊かなまちづくりを

**A** 動物愛護、終生飼養に向けた普及啓発を図る

飼い主のいない犬・猫への対策は

問 亡くなっていた犬・猫の頭数や今後の対策は。

くらし環境課長 令和3年度までの3年間で犬3件、猫288件。国が示す多頭飼育対策ガイドラインを参考に県との連携を図りながら愛玩動物の

問 獣医師会、町内動物病院との情報共有や連携は。

課長 駿東獣医師会、県東部保健所などと動物愛護の適正飼養に係る意見交換会を開催し、情報交換を行い連携を図っている。

適正飼養を進めていく。

問 町内学校や施設などアニマルセラピーの普及活動促進を。

課長 町内小学校の3年生を対象に盲導犬、介助犬を用い、命の尊さや共生社会の実現を目指し実施しており動物医療センターやNPO団体と連携を図るなどアニマルセラピーを必要としている方

との橋渡しを行っていく。

問 犬・猫殺処分ゼロの実現を。

課長 飼い主責任の徹底、モラルの向上を図りながら、獣医師会、動物病院、保健所などと連携し動物愛護、終生飼養に向けた啓蒙活動を継続的に実施していく。

**Q** 老後安心して暮らせるために介護体制の構築を

**A** 介護サービス量を的確に見込み、施設整備の検討を進める

将来安心な老後生活を

問 地域福祉活動とボランティア・サポーター活動の状況と計画は。

長寿介護課長 生活支援体制整備事業におけるサービスの担い手や認知症サポーターを養成するなど、高齢者の生活支援と

認知症についての普及啓発活動などを行っている。引き続き、住民ボランティアの育成と活躍できる機会を拡充する。

問 次期介護保険事業計画における特別養護老人ホーム、介護老人保健施設の整備の考えは。

課長 次期介護保険事業

計画を策定していく中で国が提供する推計システムを活用しながら介護サービス量を的確に見込み、必要となる施設整備の検討を進める。

問 介護保険事業計画の進捗状況は。

課長 施設整備では、令和3年度に事業者の公募

など、高齢者の生活支援と

課長 次期介護保険事業

和3年度に事業者の公募



多様な文化が  
息づく町に

一般質問映像

福田 明  
議員



平成30年度

## 長泉町文化講演会



平成 30 年度の文化講演会

Q

文化芸術事業が後退しているのではないか

A

さまざまな文化芸術に親しめる事業を展開している

### 町の文化芸術活動

問 第5次総合計画で文化芸術活動が生涯学習の1項目になっている理由は。

生涯学習課長 施策分野

をどのような文言にするかなど、総合計画審議会での議論を経て決定した

ものであり、施策分野の項目にないということ

文化や芸術を軽んじているということではなく、基本計画よりも上位の基本構想に位置付けられている重要な施策であると考

えている。

問 文化講演会が2年に1度開催の理由は。

課長 費用対効果の面などを含めて事業の見直しを行ったもので、今後、従来のような文化講演会を実施するのではなく、例えば、節目の機会の周年事業としての開催など、手法を変えて行うことを検討したい。

問 児童生徒の芸術鑑賞、文化芸術に触れる機会の充実。

教育推進課長 オークストラや演劇、落語の鑑賞、また町内の美術館と連携した授業を行っている。今後も引き続き、子どもたちが文化芸術に触れる機会を大切にしていきたい。

Q

長泉町自殺対策計画は

A

生きることへの包括的な支援の充実を図る

### 自殺対策計画

問 当町における令和3年以降の自殺者の人数、年代、自殺理由は。

福祉保険課長 厚生労働省から公表されている最新の資料によると、当町における令和3年中の自殺者の人数は4人で、年

問 当町の、今後の対策・計画は。

課長 町は第2次長泉町

代は30歳代、50歳代、60歳代、80歳以上がそれぞれ1人ずつとなっている。

自殺理由は、家庭問題、経済面や生活面における問題、勤務に関する問題などが原因とされている。

生徒のSOSの出し方に関する教育の5つの基本施策を掲げているとともに、2つの重点施策を定

めている。今後は、これらの施策を進め、長泉町福祉施策推進・評価委員会において事業に対する検証や評価を行い、町としての生きることへの包括的な支援の充実を図っていく。



一般質問映像

道路管理者として  
適切な判断を



東部畜産センター付近の元長窪Ⅲ橋



すぎやま  
杉山  
なつお  
夏男  
議員

Q

通過車両のない元長窪Ⅲ橋の橋梁長寿命化事業は適切か

A

道路管理者として事業は総合的に判断した

町道の橋の管理状況は

問 橋梁は維持費も多額となるが管理の状況は。

工事管理課長 平成25年の法改正により、5年に1度の点検が義務化された。橋梁の長寿命化を図るため、点検結果に基づき今後も必要な予算を計上し対応していく。

問 東部畜産センター付近、元長窪Ⅲ橋の橋梁補修工事の施工理由は。

課長 平成29年度の点検で、元長窪Ⅲ橋は早期に措置が必要な橋梁と判定され、令和4年度内の措置が必要となった。工事の前提条件は、①道路法の主旨から橋梁を残したまま廃道することは困難である。②当橋は都市計画道路片浜池田線の計画

線内にあり、将来的には取り壊すが、片浜池田線の4車線化が事業化される時期が未定である。③町道を長期に渡り通行止めにするのは法の主旨に反する。④東名高速道路に架かる跨道橋8橋が早期措置段階と判定され、令和4年度内に8橋全ての措置を講ずる必要がある。⑤取壊しの事業費は5億円を超えると試算されている。⑥東名高速道路利用者への直接的被害を回避するため早期の措置を講ずることが必要である。このことから、これら条件を整理し、町は片浜池田線の4車線化と同時に元長窪Ⅲ橋を取り壊すこととし、それまでの間は町道として維持管理していく方針を固めた。

問 県との協議内容は。

都市環境部長 橋梁を残すべきか、取り壊すのか、補助対象とするには町道認定が必要か、あるいは廃道した場合はなどを協議した。結果、道路管理者として橋梁を良好な状態に保つ必要性から橋梁補修を実施することを決定した。

問 都市計画道路片浜池田線(長泉インター通り)が開通以降、既に不用となっている橋梁を残すのか。

部長 片浜池田線の4車線化については県に要望を行っているが、時期は未定である。事業化の際には協議の中で県あるいは町が取り壊すことになる。

問 県の判断が重要。確

認すればはつきりしてくるのではないか。

部長 4車線化の事業化について要望活動を継続していく。その間、橋梁を良好な状態に保つべく、点検や、点検結果に基づく対応を引き続き実施していく。

問 通過車両のない橋を、取り壊す時期が不明のまま管理を継続するのか。将来的なことをしっかりと協議した上で判断を。

町長 将来的に橋を取り壊す考えは持っている。ただし、現時点での取壊しに約5億円との試算がある中で、県の4車線化に合せることで、町の負担を軽減できる期待もある。道路管理者としてしっかりと管理する上では必要な予算と判断して今回の工事に至った。



学校を開放し、社会全体として学校教育をつくっていかう

一般質問映像

ながの

晋治

議員



プログラミング教育の様子  
想像力を駆使して問題解決

Q

地域に開かれた学校を

A

コミュニティスクールを推進し、情報発信する

## 学校教育の現状と課題

**問** 障がいをもつ児童・生徒の普通学級、特別支援学級の選択や通級指導教室の利用など、インクルーシブ教育への考え方、体制は。

**教育推進課長** 障がいのある児童生徒の学びの場については、一人一人の教育的ニーズに最も的確に応える指導を提供できるよう、通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった、連続性のある多様な学びの場が整備されている。町では就学支援委員会を開き、学校教職員や医師、児童福祉関係者などの委員がその子にとって最適な学びの場を国の基準に照らし合わせながら審議し、保護者と

本人の意向を確認し、教育委員会が決定している。

**問** 1人1台端末をどのように活用しているか。

**教育部長** 授業支援ソフトを活用し、学習課題に対して個々の考えを発信したり、新たに触れた他者の考えを再構成して自身の考えを深めたりする活動に使われている。例えば、社会の授業で商店の工夫している点をソフト上のカードに記入し、友達の見解と見比べながら考えをまとめたり、理科の授業では物質の変化について予想を立て、実験の様子を動画で撮影し、結果をまとめる授業が行われている。

**問** 学校運営協議会制度（コミュニティスクール）はどのように機能しているか。

るか。

**部長** 教育委員会から任命された保護者や地域の方々が、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べ、学校のさまざまな課題解決に取り組んでいる。このような活動を、地域の方々へも広くホームページで情報発信している。

**問** プログラミング教育の現状と今後の方針は。

**部長** プログラミング教育は、論理的思考を育み、身近な問題の解決に主体的に取り組む態度やコンピュータなどを用いて上手に活用して、よりよい社会を築いていくこととする態度を育むことをねらいとしている。プログラミングソフトを用いて体験的な学習が行われており、今後はより深い学びへつ

なげられるよう、改善していかなければならないと考えている。

**問** STEAM教育への取り組み状況は。

**教育推進課長** STEAM教育は、主に高等学校段階における学習として重点的に取り組むべきものとされており、その土台として、小中学校で総合的な時間などに教科横断的な学習や探究的な学習、プログラミング教育の充実に努めることが重要であるとされている。当町ではタブレット端末を利用しながら調べ学習、意見交換、プレゼンテーションソフトによる発表を行っている。また、プログラミング教材を利用して、論理的思考を育む学習なども行っている。

補正予算  
追加上程

110万6,000円

# 勝訴しても裁判費用は町が負担!? 妥当性を徹底議論

裾野市と共同による新火葬場整備事業に関する住民訴訟が終結し、町の勝訴が確定しました。町からその結果の報告とともに、裁判に要した経費を、町が公費から負担するための補正予算を計上したいという申し出を受け、議長は、住民代表である議員の意見を整理する必要があると判断。「議員間討議」を開催し、勝訴した町が裁判費用を負担することの妥当性を全議員で議論しました。

## 1 町が勝訴 判決確定

原告である住民有志が「裾野市と整備を進める新火葬施設整備費の町分担金は不当支出であり町に損害を与えた」として、町長に662万円を賠償するよう求めた住民訴訟で、最高裁が原告側の上告を受理しないことが決定し、原告側の請求を棄却する一審、二審の判決が確定しました。

## 2 全員協議会 町からの報告

公平中立な議会として裁判に影響を与えないよう、係争中の事案に関しては一般質問を控えるなどの配慮をしてきましたが、新火葬場整備は長期にわたり慎重に審議してきた案件であることから、全員協議会を開催し、一審、二審、最高裁の裁判結果（いずれも原告側の請求を棄却）の報告を受けました。



## 3 議員間討議を開催！ 勝訴した町が裁判費用を負担することの妥当性を徹底議論

当局から弁護士報酬99万3,000円、実費相当額11万2,160円、合計110万5,160円の補正予算が計上されるとの説明を受け、議論をスタートしました。裁判経過や司法の判断に対し、引き続き公平中立な立場であるべきという共通認識のもと、自由に意見を交わしました。

### 町は勝訴したのに…

勝訴した町が裁判に要した費用をなぜ負担しなければならないのか。町民は納得できない。

### 議会の議決に違法性や無効となる理由はない

原告は「前町長が議会の指導した」「議会として十分審議されていない」などと主張したが、裁判所は「議会の議決が全てであり、当局の進め方、町議会の議決に違法性や無効となる理由はない」との判決であった。町や議会に損害を与えており、原告に費用の負担を請求すべき。

### 一審までの費用負担はいいが…

訴訟費用を最初から原告に負担させるのは権利を奪う行為になりかねないが、本件は一審で完結する内容であり、二審以降の費用は原告に請求すべき。

### 原告としての適格の有無は？

原告は、その構成員の一部の住所氏名を開示せず、町民であることが確認されないまま裁判がスタートしたとのことだが、そもそも訴訟を起こすだけの適格を有する団体だったのか。

### 住民訴訟に該当するのか

住民訴訟は住民に与えられた権利だが、財務会計法上の義務に違反する場合に限られる。今回の裁判は裾野市との火葬場共同整備に反対し、現地建て替えに固執した内容。裁判所はまともに取り合ったのか。

### 住民訴訟は住民の権利だ

住民訴訟は住民の監視機能であり、私利私欲がないことが前提。最高裁まで進めるのも住民の権利であり議会が否定すべきではない。

**最終的に▶▶** 町は勝訴したが、住民の権利を守るため、町が公費を投入し裁判費用を負担することはやむを得ない。とし、議会最終日に追加上程された補正予算案を全会一致で可決しました。



教えて！ 議会用語  
「全員協議会」  
「議員間討議」

全員協議会は、法令に基づき設置される、議員全員が出席する会議です。定例会や臨時会などの本会議とは別に、必要に応じて開かれ、議案や町政の重要な案件の説明を町から受けたり、議会運営に関わる事項を協議したりします。

議員間討議は、町の重要な案件などを全議員で十分に討議し、意見の調整や合意形成を図るために開かれる会議です。法に位置づけられる会議ではありませんが、長泉町議会では、意思決定までの議論を活性化するため、争点や論点を整理する場として、必要に応じて開いています。

# 期待しています

## 私の要望・意見

5月1日号の「わが町たんけんクイズ」に応募していただいた中から、ご意見を抜粋して紹介します。

### パークゴルフ場に期待

パークゴルフ場ができることを知って、楽しみになりました。大人になったときにも楽しめそうだなあと思いました

(10代)

パークゴルフ場ができることは知りませんでした。パークゴルフを調べると、誰にでもできておもしろそうなスポーツだと感じました。

(30代)

パークゴルフ場、楽しみにしています。町の魅力向上に向けて、引き続き議論を深めてほしいです。

(30代)

パークゴルフ場を建設しているとは知りませんでした！子どもでもできるのでしょうか…楽しみですね！

(40代)

### 大切な税金の使い道

私たちの大切な税金。長泉町のために大切に使うてほしいと切に願います。

(40代)

過去最大規模の予算可決ということと、より住みやすい町になることを期待します。コロナもありますが、議会と町民の距離がもっと近くなるといいです。

(30代)

長泉町の一般会計予算がどのように活用されているかが、分かりやすく読むことができます。

(60代)

私たちの税金の使い道が分かり、理解につながりました。

(30代)

### 住み続けたい町へ

公園施設の整備、設備維持管理ありがとうございます。たまに散歩コースに利用させていただいています。自然豊かな町で大好きです。

(50代)

山の方は自然が多くて、市街地は発展しててずっと住み続けたい、自慢のいい町です。

(10代)

沼津三島線、本当に便利です。長泉町に10年住んでいます。長泉町に10年住んでいますが、いろんな便利になっています。

(30代)

カーボンニュートラルやDXなど時代に合った取り組みをしていて安心しました。お年寄りも子育て世代も住みやすい良い町にしてください。

(30代)

### トイレの洋式化を

トイレの洋式化率の低さがビックリでした。小学校はぜひ90%を目指してほしいです。

(40代)

長小の外のトイレがきれいになってうれしいです。

(10歳未満)

パークゴルフ場のオープンを楽しみにしています。またトイレの洋式化は早急の課題。特に文化センターのトイレは他の市町のトイレに比べても遅れているので「いちばんいい」と言われるトイレになることを望んでいます。

(60代)

### 今後も追跡を

「追跡あの質問はどうなった？」の記事は非常に有意義であると思います。過去の案件は忘れやすいものですが、このようにその後の状況を説明していただくことで、再認識と進行状況把握ができます。さらに、関係者の熱意が伝わってくることもよいことだと思います。

(70代)



9月定例会は9月1日(木)  
開会予定です。

審議日程や議案の一覧などは開会日のおよそ6日前にホームページに掲載します。



## 議員が聴く!



# まちかどインタビュー

～町民バレーボール大会の参加者に聴きました～

- ①長泉町にはいつごろからお住まいですか
- ②今住んでいて感じることはありますか
- ③長泉町の良い点・不自由な点はありませんか
- ④町でどのようなイベントを実施してほしいですか
- ⑤これからの長泉町に期待することはありますか



(下土狩・山田さん)

- ①0歳から住んでいます。
- ②三島駅に近いので、東京に行くやすいです。
- ③もう少しバスが使いやすくなったらいと思います。
- ④若い人に向けたイベントを実施してほしいです。
- ⑤長泉町のシンボルになるようなものを期待します。

- ①生まれた時から住んでいます。
- ②暮らしやすいと感じます。
- ③交通がしっかりしていて、子育てしやすいところが良いと思います。バスを利用しやすくしてほしいです。
- ④わくわく祭りを開催してほしいです。
- ⑤公園がほしいです。運動イベントなどの実施を期待します。



(中土狩・平柳さん)

「納〇里公園」  
ヒント…令和4年3月に拡張しリニューアルオープンした納米里郵便局近くの公園です。



## わが町 たんけんクイズ

Vol.141

ここはどこ？  
でしょう！

町内にある施設などを出題します。○の中に入る言葉をお答えください。正解者の中から抽選で10人の方に千円分の図書カードを贈呈します。

### 応募方法

●はがき、FAX、応募フォームのいずれから、クイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、議会ながいずみの感想を書いてお送りください（お寄せいただいたご意見は紙面で紹介させていただきます。合があります）。

※×切は8月31日（水）消印有効です。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

### 宛先

〒411-8668

長泉町中土狩828番地

長泉町議会

広報広聴常任委員会

応募フォームはこちら



前回の正解は  
駿河「平」自然公園でした。  
(応募総数64通 正解数64通)

## 編集後記

先日、3年ぶりに町民バレーボール大会が、翌週には、父親ソフトボール大会が快晴の下、開催されました。日常の生活が戻り始めましたが、新型コロナウイルス感染症には十分お気を付けください。一方、ロシアのウクライナへの侵襲から原油や穀物価格の高騰、急激な円安により食料品などの値上げのニュースが毎日のように流れ、生活への影響が大変に心配ですね。広報広聴常任委員会では、県内外の事例を参考に、さらに良い広報紙を作りたいと思います。

### 発行責任者

若林 徹

### 広報広聴常任委員会

|      |        |
|------|--------|
| 議長   | 井出 春彦  |
| 委員長  | 杉森 賢二  |
| 副委員長 | 石川 美穂  |
| 委員   | 大沼 正明  |
| 委員   | 福田 祐喜  |
| 委員   | 加藤 三津子 |
| 委員   | 安田 幸英  |
| 委員   | 若林 徹   |
| 委員   | 内田 幸英  |